

広報課からのお知らせ

テレビ テレビ和歌山 WTV

- きのくに21 日曜 9:30・(再) 18:30
 5月 3日 未来へ繋がる地域づくりをめざして
 5月10日 林業の担い手を育成!
 5月17日 悪質商法から身を守るために
 5月24日 テレワークによる就労を応援します!
 5月31日 知事と語る

県民チャンネル 月・火・木・金・土曜 21:55

マンスリー県政 ニュースワイド 毎月最終金曜 19:30

ラジオ 和歌山放送 WBS

県庁だより 毎日 11:40・(再) 18:00
 ※土・日曜は再放送がありません。

ラジオでお届け! 県政最前線 火曜 15:40
 放送内容・時間は都合で変更する場合があります。

山青し 海青し 文化は輝く

紀の国わかやま文化祭2021

第36回国民文化祭・わかやま2021 第21回全国障害者芸術・文化祭わかやま大会
 令和3年10月30日(土)~11月21日(日)

応援事業 募集中

来年秋に開催される「紀の国わかやま文化祭2021」に向けて、一緒に広報しませんか?
 本文化祭の開催機運の醸成を図るため、相互に広報協力をし、応援していただく事業を募集します。
 参加団体様には、実施事業を本文化祭の公式WEBサイトやSNS(フェイスブック、ツイッター、インスタグラム)に掲載し、広報させていただきます。
 また、PRグッズも配布します。詳しくは公式WEBサイトをご覧ください。県民総参加でPRして、一緒に盛り上げていきましょう。



問 第36回国民文化祭、第21回全国障害者芸術・文化祭和歌山県実行委員会事務局
 ☎073-441-2417 紀の国文化祭

広告 県収入の一部とするため有料広告を掲載しています。県庁広報課 ☎073-441-2032

知事メッセージ

県民の皆様へ



新型コロナウイルス感染症対策

日本でも世界でも新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい、各国ともその防疫のため国民生活を制限し、経済にも大変な影響が出始めています。日本でも、全国的な流行を抑えようと2月末から安倍総理が矢継ぎ早に対策を発表し、大規模イベントがほとんど中止となり、大きな集客施設などもお休み、ほとんどの小、中、高校も春休みまでの期間お休みとなりました。

和歌山でも、さあこれから観光で発展しようと着々と布石を打ってきたところが、客足がぱったり止まり、需要の変調や原材料調達が出来なくて操業がスローダウンせざるを得なくなる企業も出てきて経営も大変です。

和歌山県も、いち早く緊急融資制度などを用意してきましたが、政府も手厚い救済策を次々と発表されて、このような制度なども利用しながら、何とかこのコロナの嵐が収まってくれないかと思いつつ耐える季節となっています。和歌山県では全力を挙げて支援に取り組みます。

しかし、それがいつまでかは、この感染症をいつ押さえ込めるかにかかっています。全国の健康保健当局や医療機関が力を合わせて一生懸命感染者の発見、隔離、お世話に努めていますが、3月中旬現在で言うと、他国の感染拡大状況に比べると拡大のスピードを抑えることには成功していると思います。

和歌山県では、全国的にも早い時期に病院の院内感染を起こしてしまいましたが、新規外来の停止、感染者の早期発見と隔離、そして残りの関係者全員の陰性確認で病院の正常化に成功しました。その後も単発的に感染者は発見されますが、いつも力を合わせて抑え込もうとしてきました。

この戦いがいつまで続くか、しかと断言できませんが、根気強く県民の安全を守り、いつかは経済も含め復活再生のろしを上げられるように頑張ります。

和歌山県知事 仁坂 吉伸



手話表現紹介動画はこちらから



総合評価値 80

- ・古紙パルプ配合率
- ※残りは、その他の持続可能性をめざしたパルプを使用
- ・塗工量

70%以上 30g/ml以下

リサイクル適性(A) この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。